

和歌山県の推計人口（2026(令和8)年4月1日現在）

「和歌山県人口調査」結果

【2026（令和8）年4月1日現在の人口・世帯数と1年間の増減】

1 人口総数・・・30年連続の減少

- ① 総人口 857,568人（男403,898人、女453,670人）
- ② 増減数 ▲11,671人（男▲5,562人、女▲6,109人）
- ③ 増減率 ▲1.34%

2 市町村別の人口増減・・・1町で増加、29市町村で減少

- ① 増加した1町・・・上富田町（対前年比+0.05%）
- ② 減少率の高い市町村（上位3位）・・・九度山町（対前年比▲3.86%）
串本町 （同▲3.70%）
古座川町 （同▲3.65%）

3 人口動態・・・自然増減・社会増減ともに減少幅が縮小

- ① 自然増減数 ▲9,333人
（出生数 4,319人 死亡数 13,652人）
- ② 社会増減数 ▲2,338人
（転入数 14,211人 転出数 16,202人 補正数▲347人）

4 世帯数・・・世帯数、1世帯当たりの平均構成人員ともに減少

- ① 388,642世帯 ▲680世帯の減（対前年比▲0.17%）
- ② 1世帯当たりの平均構成人員 2.21人（同▲0.02人）

-----【和歌山県人口調査】結果について-----

この調査は1967（昭和42）年に開始しており、今回公表する推計人口は2025（令和7）年10月1日現在の人口・世帯数（国勢調査速報値）を基に、各市町村からの報告による2026（令和8）年3月31日までの毎月の住民基本台帳登録者数等の増減を加算して算出したものです。

なお、令和7年10月1日現在の推計人口と令和7年国勢調査速報値の人口は一致しないため、その差を基に令和3年4月1日現在から令和7年4月1日現在までの推計人口について補間補正を行っております（令和7年4月1日から令和7年9月30日の補正数は347人となっています）。

また、県内市町村間の転出入は、転入市町村からのデータにより計算されています。

統計アクセス用 URL <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/wtoukei.html>

1 人口総数

2026（令和8）年4月1日現在の本県人口は、857,568人

全国総人口（12,286万人※）の約0.7%

※総務省統計局人口推計月報 2026（令和8）年4月1日現在概算値

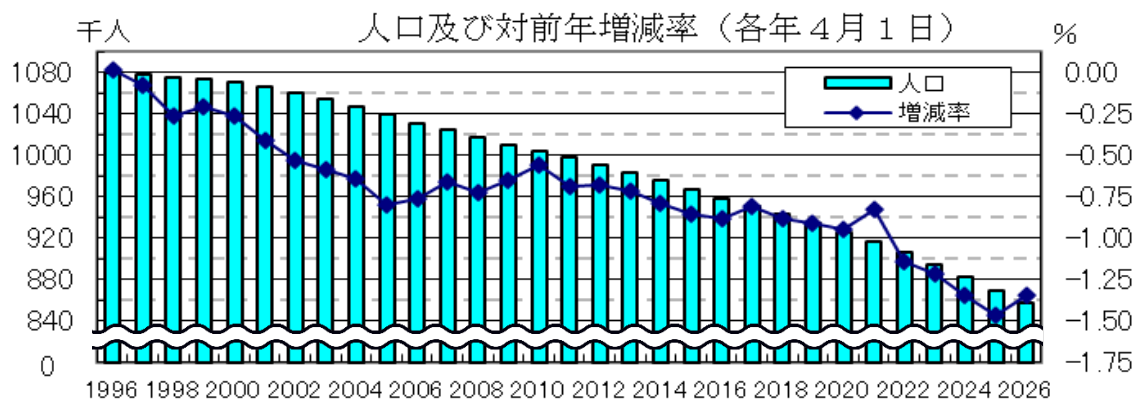
1年前に比べ11,671人減少し、対前年増減率は▲1.34%となった。1997（平成9）年に減少に転じた後、30年連続で減少している。

表1 県人口推移（各年4月1日現在）

	総人口	男	女	対前年 増減率	対前年 増減数	自然増減数	社会増減数
	人	人	人	%	人	人	人
1996	1,078,801	512,414	566,387	0.01	141	156	▲15
1997	1,078,005	511,711	566,294	▲0.07	▲796	296	▲1,092
1998	1,075,197	509,963	565,234	▲0.26	▲2,808	▲50	▲2,758
1999	1,072,988	508,604	564,384	▲0.21	▲2,209	▲415	▲1,794
2000	1,070,147	506,959	563,188	▲0.26	▲2,841	▲526	▲2,315
2001	1,065,701	504,421	561,280	▲0.42	▲4,446	▲656	▲3,790
2002	1,060,019	501,169	558,850	▲0.53	▲5,682	▲977	▲4,705
2003	1,053,832	497,797	556,035	▲0.58	▲6,187	▲1,456	▲4,731
2004	1,047,047	494,012	553,035	▲0.64	▲6,785	▲1,845	▲4,940
2005	1,038,706	489,463	549,243	▲0.80	▲8,341	▲2,832	▲5,509
2006	1,030,736	485,434	545,302	▲0.77	▲7,970	▲3,544	▲4,426
2007	1,023,899	481,938	541,961	▲0.66	▲6,837	▲3,032	▲3,805
2008	1,016,507	478,163	538,344	▲0.72	▲7,392	▲3,598	▲3,794
2009	1,009,916	475,040	534,876	▲0.65	▲6,591	▲3,731	▲2,860
2010	1,004,240	472,353	531,887	▲0.56	▲5,676	▲4,288	▲1,388
2011	997,290	469,001	528,289	▲0.69	▲6,950	▲4,663	▲2,287
2012	990,491	465,667	524,824	▲0.68	▲6,799	▲4,980	▲1,819
2013	983,357	462,453	520,904	▲0.71	▲7,134	▲5,191	▲1,943
2014	975,553	458,921	516,632	▲0.79	▲7,804	▲5,719	▲2,085
2015	967,121	454,924	512,197	▲0.86	▲8,432	▲5,550	▲2,882
2016	958,616	450,917	507,699	▲0.88	▲8,505	▲5,572	▲2,933
2017	950,868	447,435	503,433	▲0.81	▲7,748	▲6,164	▲1,584
2018	942,454	443,694	498,760	▲0.88	▲8,414	▲6,558	▲1,856
2019	933,894	439,778	494,116	▲0.91	▲8,560	▲6,960	▲1,600
2020	925,077	435,946	489,131	▲0.94	▲8,817	▲6,927	▲1,890
2021	917,061	432,309	484,752	▲0.87	▲8,016	▲6,883	▲1,133
2022	905,928	426,924	479,004	▲1.21	▲11,133	▲8,000	▲3,133
2023	894,198	421,300	472,898	▲1.29	▲11,730	▲9,551	▲2,179
2024	882,200	415,542	466,658	▲1.34	▲11,998	▲9,532	▲2,466
2025	869,239	409,460	459,779	▲1.47	▲12,961	▲10,499	▲2,462
2026	857,568	403,898	453,670	▲1.34	▲11,671	▲9,333	▲2,338

1996（平成8）年～2020（令和2）年の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。

2021（令和3）年以降の数値は、2025（令和7）年国勢調査速報値を基に補正している。



2 市町村別の人口増減

2025（令和7）年4月1日から2026（令和8）年3月31日までの1年間での人口は1町が増加、残り29市町村において減少している。

増加した1町は、上富田町+0.05%（+7人）である。

一方、減少率が高い市町村は、九度山町▲3.86%（▲135人）、串本町▲3.70%（▲480人）、古座川町▲3.65%（▲80人）となっている。＜資料1、資料2＞

3-1 人口動態

2025（令和7）年4月1日から2026（令和8）年3月31日までの1年間の人口動態を見ると、11,671人減少、増減率は▲1.34%である。

前年同期1年間（2024（令和6）年4月1日から2025（令和7）年3月31日）は、12,961人の減少、増減率▲1.47%であり、前年同期に比べ減少幅が縮小した。

表2 出生・死亡・転入・転出者数の推移（各年4月1日現在）

	対前年 増減数	自 然 動 態				社 会 動 態				
		自然 増減数	出生数	死亡数	自然 増減率	社会 増減数 a-b+c	転入数 a	転出数 b	補間 補正数 c	社会 増減率
	人	人	人	人	%	人	人	人	人	%
1996	141	156	9,878	9,722	0.01	▲15	21,235	20,815	▲435	▲0.00
1997	▲796	296	10,204	9,908	0.03	▲1,092	21,088	21,785	▲395	▲0.10
1998	▲2,808	▲50	9,841	9,891	▲0.00	▲2,758	18,934	21,297	▲395	▲0.26
1999	▲2,209	▲415	9,892	10,307	▲0.04	▲1,794	19,378	20,778	▲394	▲0.17
2000	▲2,841	▲526	9,602	10,128	▲0.05	▲2,315	18,855	20,775	▲395	▲0.22
2001	▲4,446	▲656	9,542	10,198	▲0.06	▲3,790	17,940	20,807	▲923	▲0.35
2002	▲5,682	▲977	9,320	10,297	▲0.09	▲4,705	17,904	21,157	▲1,452	▲0.44
2003	▲6,187	▲1,456	8,932	10,388	▲0.14	▲4,731	17,860	21,138	▲1,453	▲0.45
2004	▲6,785	▲1,845	8,555	10,400	▲0.18	▲4,940	17,201	20,689	▲1,452	▲0.47
2005	▲8,341	▲2,832	8,065	10,897	▲0.27	▲5,509	16,659	20,716	▲1,452	▲0.53
2006	▲7,970	▲3,544	7,862	11,406	▲0.34	▲4,426	16,037	20,038	▲425	▲0.43
2007	▲6,837	▲3,032	7,579	10,611	▲0.29	▲3,805	15,322	19,733	606	▲0.37
2008	▲7,392	▲3,598	7,810	11,408	▲0.35	▲3,794	14,687	19,087	606	▲0.37
2009	▲6,591	▲3,731	7,877	11,608	▲0.37	▲2,860	14,309	17,774	605	▲0.28
2010	▲5,676	▲4,288	7,508	11,796	▲0.42	▲1,388	14,431	16,425	606	▲0.14
2011	▲6,950	▲4,663	7,496	12,159	▲0.46	▲2,287	13,578	16,337	472	▲0.23
2012	▲6,799	▲4,980	7,510	12,490	▲0.50	▲1,819	14,069	16,227	339	▲0.18
2013	▲7,134	▲5,191	7,368	12,559	▲0.52	▲1,943	13,352	15,634	339	▲0.19
2014	▲7,804	▲5,719	7,151	12,870	▲0.58	▲2,085	13,986	16,409	338	▲0.21
2015	▲8,432	▲5,550	7,167	12,717	▲0.57	▲2,882	13,049	16,270	339	▲0.29
2016	▲8,505	▲5,572	6,953	12,525	▲0.58	▲2,933	13,337	17,309	1,039	▲0.30
2017	▲7,748	▲6,164	6,627	12,791	▲0.64	▲1,584	12,736	16,059	1,739	▲0.17
2018	▲8,414	▲6,558	6,423	12,981	▲0.69	▲1,856	12,990	16,585	1,739	▲0.20
2019	▲8,560	▲6,960	5,974	12,934	▲0.74	▲1,600	13,414	16,753	1,739	▲0.17
2020	▲8,817	▲6,927	5,848	12,775	▲0.74	▲1,890	13,353	16,982	1,739	▲0.20
2021	▲8,016	▲6,883	5,708	12,591	▲0.74	▲1,133	13,100	14,756	523	▲0.12
2022	▲11,133	▲8,000	5,463	13,463	▲0.87	▲3,133	12,360	14,800	▲693	▲0.34
2023	▲11,730	▲9,551	5,166	14,717	▲1.05	▲2,179	14,157	15,643	▲693	▲0.24
2024	▲11,998	▲9,532	4,845	14,377	▲1.07	▲2,466	14,328	16,100	▲694	▲0.28
2025	▲12,961	▲10,499	4,468	14,967	▲1.19	▲2,462	14,235	16,004	▲693	▲0.28
2026	▲11,671	▲9,333	4,319	13,652	▲1.07	▲2,338	14,211	16,202	▲347	▲0.27

1996（平成8）年～2020（令和2）年の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。

2021（令和3）年以降の数値は、2025（令和7）年国勢調査速報値を基に補正している。

自然（社会）増減率＝自然（社会）増減数／前年4月1日現在の人口

3-2 自然動態

2025（令和7）年4月1日から2026（令和8）年3月31日までの1年間の出生数は4,319人、死亡数は13,652人であった。出生数から死亡数を引いた自然増減数は▲9,333人となり、1998（平成10）年以降、29年連続のマイナスとなった。

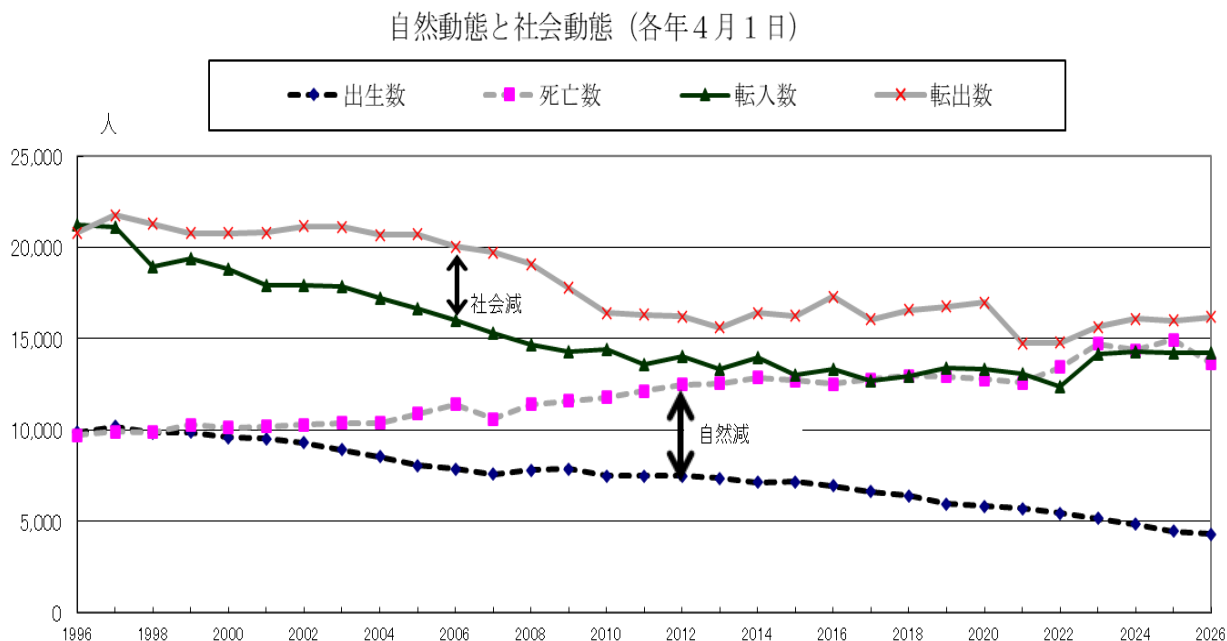
前年同期1年間（2024（令和6）年4月1日から2025（令和7）年3月31日）との比較では、出生数が▲149人（4,468人→4,319人）、死亡数が▲1,315人（14,967人→13,652人）であり、自然動態における減少数は縮小した（▲10,499人→▲9,333人）。＜資料3＞

3-3 社会動態

2025（令和7）年4月1日から2026（令和8）年3月31日までの1年間の県外（国外含む。）からの転入数は14,211人、県外（国外含む。）への転出数は16,202人であった。

この結果、2,338人の転出超過であり、社会増減は1996（平成8）年以降、31年連続のマイナスとなった（補正数▲347人）。

また、県内市町村間での移動者数は、9,567人であった。＜資料4＞



4 世帯

2026（令和8）年4月1日現在の本県の世帯数は、388,642世帯で、1年前に比べて680世帯、0.17%減少した。

また、1世帯当たりの平均構成人員は2.21人で、前年に比べて0.02人減少した。

1世帯当たりの平均構成人員を市町村別にみると、多い順に日高町（2.53人）、みなべ町（2.51人）、有田川町（2.49人）の順となった。

一方、少ないのは、北山村（1.84人）、高野町（1.87人）、古座川町（1.91人）の順であった。＜資料5＞

表3 世帯数の推移（各年4月1日現在）

	世帯数	1年間の 増減数	対前年 増減率	1世帯当たりの 平均構成人員
	世帯	世帯	%	人
1996	366,801	3,744	1.03	2.94
1997	370,169	3,368	0.92	2.91
1998	372,507	2,338	0.63	2.89
1999	374,937	2,430	0.65	2.86
2000	377,164	2,227	0.59	2.84
2001	380,092	2,928	0.78	2.80
2002	381,277	1,185	0.31	2.78
2003	382,650	1,373	0.36	2.75
2004	383,300	650	0.17	2.73
2005	383,603	303	0.08	2.71
2006	385,303	1,700	0.44	2.68
2007	387,458	2,155	0.56	2.64
2008	389,170	1,712	0.44	2.61
2009	391,035	1,865	0.48	2.58
2010	392,614	1,579	0.40	2.56
2011	393,040	426	0.11	2.54
2012	393,187	147	0.04	2.52
2013	392,921	▲ 266	▲ 0.07	2.50
2014	392,874	▲ 47	▲ 0.01	2.48
2015	392,587	▲ 287	▲ 0.07	2.46
2016	392,138	▲ 449	▲ 0.11	2.44
2017	392,664	526	0.13	2.42
2018	392,779	115	0.03	2.40
2019	393,180	401	0.10	2.38
2020	393,492	312	0.08	2.35
2021	394,350	858	0.22	2.33
2022	392,820	▲ 1,530	▲ 0.39	2.31
2023	392,258	▲ 562	▲ 0.14	2.28
2024	390,892	▲ 1,366	▲ 0.35	2.26
2025	389,322	▲ 1,570	▲ 0.40	2.23
2026	388,642	▲ 680	▲ 0.17	2.21

注1) 1996(平成8)年～2020(令和2)年の数値は、国勢調査確定値をもって補正している。

注2) 2021(令和3)年以降の数値は、2025(令和7)年国勢調査速報値を基に補正している。

注3) 国勢調査は、病院・診療所の入院者、社会福祉施設の入所者等を、棟ごとに1世帯と定義するため、補正修正を行うことにより世帯数は減少します。

